

■6年生親子レク「ミニ防災体験会」

- ・平成30年9月21日(金)
- ・札幌市立北九条小学校

親子の学びの場である親子レクで、防火・防災に対する関心を高めてもらおうと、地域や北消防署などの協力の下、北九条小学校PTAが主催しました。参加した同校の児童と保護者らは、胸骨圧迫やAEDによる救急救命の方法や、ほどけにくいロープの結び方、毛布と棒を活用した簡易担架など5つのコーナーを体験しました。



■第34回北区食改善展

- ・平成30年9月26日(水)
- ・北区民センター

多くの市民にバランスの良い食生活を知ってもらおうと、「北区食生活改善推進員協議会」が主催しました。同協議会は、食生活改善を通して健康づくりの輪を広げていこうと活動しているボランティア団体で、塩分0.6%のみそ汁の試食コーナーなども設置された会場では、来場者が健康的な食生活についての同協議会会員の説明に耳を傾けていました。



■新琴似地区で「秋の交通安全市民総ぐるみ運動」街頭啓発

- ・平成30年9月28日(金)
- ・新琴似地区

9月21日から30日まで全国一斉に行われる「秋の交通安全市民総ぐるみ運動」に合わせて、区内各所で街頭啓発が行われました。この日は、新琴似四番通の新琴似神社前付近で、新琴似連合町内会の住民ら約150人が参加して街頭啓発が行われ、参加者らは旗を掲げて交通安全を呼び掛けました。



■第46回北区少年少女スポーツ大会

- ・平成30年9月30日(日)
- ・北区体育館・札幌市立新琴似小学校体育館

スポーツを通じた少年少女の相互交流と健全育成を目的として同大会実行委員会が主催し、北区役所などが共催しました。区内の小学3~6年生328人が参加し、男女別に地区ごとのチームに分かれ、3・4年生はドッジボール、5・6年生はミニバスケットボールで日頃の練習の成果を競いました。



10月 October

■篠路文化祭で篠路子ども歌舞伎披露

- ・平成30年10月13日(土)
- ・篠路コミュニティセンター

地域で活動するサークルなどが活動の成果を発表する場である篠路文化祭で、篠路中央保育園の園児による「篠路子ども歌舞伎」が披露されました。これは、農村歌舞伎の歴史を引き継ごうと篠路歌舞伎保存会が行っているもので、園児たちは、「仮名手本忠臣蔵」から「足利館あしかがやぐら門前かどまへ進物の場」と「足利館松の間刃傷あしの場」を大人顔負けの迫力で熱演しました。



■ぽっぴいはっぴいきたまちフェスティバル

- ・平成30年10月13日(土)
- ・百合が原公園

幅広い世代の人に秋を楽しんでもらうとともに、北区の文化や健康づくり、食育への取り組みを紹介しようと、北区と札幌市公園緑化協会が共催しました。会場では、北区の健康まちづくりキャラクター「ぽっぴい」のバースデーパーティーも行われ、各区のキャラクターがお祝いに駆け付けて、訪れた親子連れなどを楽しませました。



■第9回幌北ウォーキング大会

- ・平成30年10月19日(金)
- ・北海道大学構内

幌北小学校の5年生児童と、「学生と地域で考えるまちづくり会（NeoLos幌北）」の学生会員や地域住民が、秋の北海道大学構内を散策して交流を深めました。児童らは、NeoLos幌北の学生会員と協力しながら、参加者に配布するパンフレットの作成などの開催の準備を進め、当日の参加者の受付や開閉会式の司会進行も務めました。



■国際交流フェスティバル2018

- ・平成30年10月27日(土)
- ・プラザ新琴似

外国人との交流を通じて地域の子もたちに諸外国の文化に触れてもらおうと、新琴似地区青少年育成委員会が主催しました。参加した留学生と子どもたちは、動物の絵を用いたビンゴゲームなどで交流を深めました。ゲーム中には、動物の鳴き声をそれぞれの母国語で紹介する場面もあり、子どもたちは日本語との違いに驚いていました。

